

金沢MaaSにより目指す社会

IoTやAIが可能とする新たなモビリティの導入を含め、多様な移動手段による移動を、シームレスに1つのサービスとして提供することにより、全ての市民等が自由、かつ、最適に移動できる状態

金沢市次世代交通サービスあり方検討会の提言書（令和3年2月）

現在の状況

- ① 人口減少・超高齢化やゼロカーボンの推進など、持続可能な社会の実現のため、**歩行者と公共交通を優先したまちづくりの重要性は高い**
- ② さらに、**コロナ禍で激減した公共交通の利用回復を図る**ためにも、ソフト・ハードの施策を総動員した公共交通の**利便性向上は喫緊の課題**

公共交通に関する現状認識

利用者目線で「出発してから目的地に到着するまで」の移動の利便性向上の余地がある

官民連携のもと、多分野のプレイヤーが協力して課題解決をする必要がある

MaaSのさらなる
推進が必要

取り組む施策を
具体化

施策体系の整理

第1段階

- ① 「のりまっし金沢」を市民や来街者の**移動のコンシェルジュとなるポータルサイト**とする
- ② デジタル交通サービス「のりまっし金沢」の機能強化を図り、「いつでも・どこでも」、「キャッシュレス」という利点を活かした**公共交通の利用回復**、そして「**移動サービスのサブスク的利用**」の普及を図る

第2段階

- ① 利用者データの利活用を図るプラットフォームの構築、支払システムの検討
- ② 多分野連携（市民向けの総合アプリとの連携等）を図る

金沢MaaSの施策体系

I 交通まちづくりの目指す姿

- まちなかを核にネットワークでつなぐまちづくり
- 歩行者と公共交通優先のまちづくり



- ①まずは、公共交通の利用回復(コロナ禍により減少した利用者を取り戻す)
- ②次に、自家用車に過度に依存しない交通まちづくりの推進
〔 KPI: 公共交通分担率10%(2032年)、まちなかの自動車分担率40%(2032年) 〕

II 実現するための手段 MaaSの視点から

①金沢MaaS ロードマップ

	短期 2021~2022	中期 2023~2026
全体	スモールスタート	本格実装
組織	コンソーシアム設立	プラットフォーム構築
データ	活用策検討	政策実施・政策連携
設計	ユニバーサルデザインへの対応	
アプリ	のりまっし金沢→機能拡大→社会実装	
連携	商業連携 → 観光連携	
新たなモビリティ	連節バス検討 → 実験 → 導入・拡大 自動運転車両検討 → 実験 → 導入・拡大 AIオンデマンド交通実験 → 導入・拡大	
参加	体験・シンポジウム・モビリティマネジメント	

②MaaSにより解決すべき課題へのアプローチ

- 様々な企業・団体が社会をよりよくする取組を協力して行い、メリットを享受できる環境を整備する
 - 公共交通の利便性向上を通じて行動変容を促す
 - 利用者の個性に応じたインセンティブを付与し行動変容を促す
- 〔行動変容〕
自動車利用 ⇒ 公共交通利用
まちなかへの来街機会、滞在時間増加
まちなかを歩いて回遊
ピーク集中 ⇒ オフピーク時利用 など

③解決すべき交通課題

1. 交通ネットワークの再構築
新しい交通システム、バス路線再編、鉄道の充実
2. 新しい生活様式に対応した移動需要の獲得
コロナ禍で減少した利用者を取り戻す
交通結節点整備、P&R推進、バリアフリー推進
3. 交通機能の連携強化
交通案内、バスレーン、渋滞緩和、タクシー環境
4. 歩行者と公共交通の優先
歩けるまちづくり、自転車利用環境、駐車場配置
5. 広域・圏域交通による交流の推進
新幹線、金沢駅、金沢港、都市圏ネットワーク

④金沢MaaSに関連した具体的取組を開始したプロジェクト

A 公共交通利便性の向上

- デジタルチケットの企画乗車券の拡大〔鉄路線各種フリー乗車券、金石・大野周遊シャトルバス〕
- ネイティブアプリ版のリリース

B 多分野連携の推進

- のりまっし金沢+い〜じ〜金沢パスの連携〔クーポンによる移動需要創出+公共交通利用需要創出〕

C 新たなモビリティの実装

- AIオンデマンド交通の実装〔北部地域における試験運行〕

D MaaS等を活用したモビリティ・マネジメント

- 石川線・バスの乗継円滑化実験〔石川線各駅〜香林坊が8時間乗降自由な乗車券で乗継抵抗を軽減〕

E キャッシュレス化の推進・データ利活用

- のりまっし金沢+い〜じ〜金沢パスの連携〔会員属性情報、移動情報、クーポン利用情報等の分析〕
- 城下まち金沢周遊バスへの全国共通交通系ICカードの搭載

⑤今後優先して検討すべき事項

A 公共交通利便性の向上

- 〔企画乗車券開発、経路検索・運行情報・他の便利なサービスの案内・誘導、情報発信等ののりまっし金沢を活かした取組、P&R駐車場との連携〕

B 多分野連携の推進

- 〔お帰り乗車券のデジタル化、観光MaaSとの連携、観光・買い物スタンプラリー等〕

C 新たなモビリティの実装

- 〔AIオンデマンド交通の実装、自動運転車両の実験・導入、連節バスの実験・導入等〕

D MaaS等を活用したモビリティマネジメント

- 〔MaaS・SNSを活用したモニター実験やキャンペーンの実施等〕

E キャッシュレス化の推進・データ利活用

- 〔支払方法の高度化、のりまっし金沢等で取得した各種データと他分野のデータによる交通課題の解決等〕

F プラットフォーム

- 〔API連携やデータ集約のためのプラットフォーム検討等〕

基本情報

具体的な取組

金沢MaaS ソフトウェア・アプリの展開方法

各取組については、関係者の合意を得たものではない（実施年月の記載があるものを除く）

第1段階 のりまし金沢の機能強化を進める

将来像：金沢における移動のコンシェルジュ＝交通における市民必携アプリを目指す

短期（～R4.9）

移動のコンシェルジュ機能強化（第1弾）
すぐにできる機能強化・連携を迅速に実施

【機能強化・連携の考え方】

⇒3つの取組（以下の1～3）により、
のりまし金沢の利便性を向上

データ分析により事業検証及び企画乗車券の検討などを進める

1. 交通とまちなかクーポンの連携（5月）により、
外出行動を促し、公共交通利用を促進する
2. 石川線・バスの乗継円滑化実験（7月）により、
鉄道とバスの乗換抵抗を軽減し、交通行動の変容を促す
3. のりまし金沢のネイティブ化（9月）に合わせ、
トップページのアイコンを増やし、便利な交通サービスへのリンクを増やす（コンシェルジュ）

■ 経路検索

北鉄時刻表検索、WESTER、経路検索サービス、
バス停位置情報

■ 運行情報

ふらっとバスロケーションシステム
交通事業者各社の運行情報

■ 他の便利なサービス

まちのり、Kパーク、P&R駐車場、タクシー等

4. データ連携・利活用

のりまし金沢、い〜じ〜金沢バスのデータ連携・利活用

中期（R4～R5年度）

移動のコンシェルジュ機能強化（第2弾）
企画乗車券の開発、事業者間連携

【機能強化・連携の考え方】

⇒複数の交通事業者間の協議を進め、企画乗車券、
情報発信、多分野連携を進める

■ 企画乗車券

サブスク的な企画乗車券の販売（平日・昼間時
専用、観光24時間、お帰り乗車券、シルバー定期、
鉄道線＋バスフリー券、1～7日間券、月額
固定料金等）

■ デジタル回数券

ふらっとバスデジタル回数券（10月）

■ 事業者間連携

まちのりとの共通乗車券販売、決済
鉄道・バス等との共通乗車券販売
路線バス等との連携（定期・回数券販売）
タクシーと連携（サブスク料金への参加）

■ 情報発信

プッシュ通知を使った効果的な発信
各社バスロケーションシステムによるリアルタイムな
運行情報提供

■ 多分野連携

観光・買い物スタンプラリーの実施
観光MaaSとの連携（周遊券、セット券）
かなざわ子育てすまいるクーポンとの連携

■ データ連携・利活用

まちのりやふらっとバス、路線バスなどのデータの
連携・利活用

第2段階 プラットフォーム、支払システムの検討

市民総合アプリとの連携

長期（R6年度以降）

MaaSの進化
プラットフォーム構築等

【考え方】

⇒金沢MaaSアプリの進化方法の検討
支払システム、市民総合アプリとの連携

■ アプリ機能のプラットフォーム

API連携やデータ集約のためのプラットフォーム
検討（検索、予約、決済）

■ データ利活用のプラットフォーム

モビリティデータの連携・活用プラットフォーム検討
（利用者属性、利用状況）

■ 交通系ICカードシステム

全国共通交通系ICカードの相互利用や
片利用方式のほか、二次元コード決済等の
多様なキャッシュレス化
モバイル版の交通系ICカードの活用
交通系ICカードとの連携
（交通系ICカードと商業・交通ポイント等）

■ 多分野連携

民間のポイントサービスとの連携

〔イメージ〕

移動のコンシェルジュ機能強化（第1弾）
すぐにできる機能強化・連携を迅速に実施

経路検索（各案内サービスヘリンク）

- WESTER（経路検索）
ドアtoドア経路検索に便利
- 乗換案内サービス
全国の様々な公共交通の経路検索
○駅すぱあと
○ジョルダン

北鉄時刻表（北鉄HP（スマホ版）ヘリンク）

- 北鉄時刻表アプリ（9月末廃止予定）
ユーザーの利便性を確保

※Webアプリの場合

タブではなくアイコンに「北鉄時刻表」
を追加



運行情報（各交通事業者ヘリンク）

- 北陸鉄道グループ
北鉄HP（スマホ版）
- 金沢ふらっとバス
ふらっとバスロケーションシステム
- JR西日本
JR西日本列車運行情報
- 西日本JRバス
西日本JRバスHP
- IRいしかわ鉄道
IRいしかわ鉄道HP

その他便利機能

- まちなり（シェアサイクル）
アプリのダウンロードはこちら
使い方はこちら
- パーク&ライド駐車場
休日に停められる駐車場はこちら
利用方法はこちら
- タクシー
配車アプリの使い方・対応する会社
配車アプリのダウンロードはこちら
- モニター、キャンペーン情報
公共交通をお得に使えるモニター
募集、キャンペーン情報はこちら

大項目	中項目	取組事項（短：短期 中：中期 長：長期 ●取組中 ○アイデア △目的との整合性を要検討）
A 公共交通 利便性の 向上	ア プ リ	<ul style="list-style-type: none"> ●ネイティブアプリ版リリース：9月 （利点：反復利用、動きの速さ、乗車券画面の表示・非表示の操作性、通知機能） 中○ネイティブアプリの機能強化（複数乗車券一括購入、クレジットカード番号保存、交通系ICカード残高確認）
	企画乗車券の拡大	<ul style="list-style-type: none"> ●北陸鉄道等の企画乗車券の拡大 （鉄道線全線1日フリー乗車券、土日祝限定1日フリーエコきっぷ、金石・大野周遊シャトルバス） ●石川線・バスの乗継円滑化実験：7月 中○サブスク的な新しい企画乗車券の販売（平日・日中6時間券、平日10-16時フリー乗車券、観光24時間券、シルバー定期、鉄道線+バス1日フリー乗車券、1～7日間乗車券、月額固定料金 等）
	経路検索	<ul style="list-style-type: none"> 短○北鉄時刻表検索と連携（時刻検索、接近情報、お気に入り機能） 短○WESTERとの連携（ドアtoドア経路検索＝まちなり、ふらっとバス検索可能） 短○経路検索サービスとの連携（WESTER、駅すばあと、ジョルダン等） 短△駐車場案内システムとの連携 中○静的GTFS化の推進
	運行情報の提供	<ul style="list-style-type: none"> 短○バスの運行状況、接近状況の情報提供（北鉄グループ） ●ふらっとバスロケーションシステムと連携 中○各社バスロケーションシステムによるリアルタイムな情報提供（GTFSリアルタイムへのシステム移行） 中○通知機能を使った遅延情報等の提供（ネイティブアプリのプッシュ通知を交通事業者、市が共同で利用）
	他の交通モードとの連携	<ul style="list-style-type: none"> 短○Kパークと連携（申請） 短○金沢市パーク&ライド駐車場との連携（申請） 短○タクシー配車システムとの連携 中○「まちなり」と連携（バスとのセット料金） 中○金沢市パーク&ライド駐車場との連携（経路検索でのP&R駐車場表示、P&R駐車場を起点とした経路案内） 中○鉄道・バス等と連携（バスとのセット料金） 中○路線バス等と連携（企画乗車券（定期、回数券等）） 中○タクシーと連携（サブスク料金への参加、1日乗車券利用者への割引等）
B 多分野連 携の推進	商 業	<ul style="list-style-type: none"> ●のりまっし金沢でクーポンの提供：5月 中○お帰り乗車券のデジタル化
	観 光	<ul style="list-style-type: none"> ●WESTER観光スタンプラリー 中○観光・買い物スタンプラリーの実施 中○観光MaaSとの連携（観光客向け1日周遊券、入場料セット等）
	生 活	<ul style="list-style-type: none"> 長○交通系ICカードとの連携（交通系ICカードと商業・交通ポイント） 長○民間ポイントサービスとの連携
	福 祉	<ul style="list-style-type: none"> 中○かなざわ子育てすまいるクーポンとの連携（子育て支援課）

大項目	中項目	取組事項（●取組中 ○アイデア △目的との整合性を要検討）
C 新たなモ ビリティ		<ul style="list-style-type: none"> ●AIオンデマンド交通の実装（北部地域）+MaaSアプリでの予約、決済 中○自動運転車両の社会実験、実装 中○連節バスの社会実験、実装
D MaaS等 を活用した MM	キャンペーン	<ul style="list-style-type: none"> ●のりまっし金沢でクーポンの提供：5月（再掲） ●石川線・バスの乗継円滑化実験：7月（再掲） 中○モニター、キャンペーンの実施 中○エコ通勤専用乗車券等の販売
	SNS 情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ●公共交通を身近に感じる情報発信 ●年末年始、GW等の混雑期の公共交通利用を促すメッセージ発信
E キャッ シュレス 化の推進 ・データ 利活用	支払方法 の高度化	<ul style="list-style-type: none"> 短○城下まち金沢周遊バスへの全国共通交通系ICカードの搭載 長○全国共通交通系ICカードの相互利用や片利用 長○タッチ決済、二次元コード決済等 長○モバイル版の交通系ICカード
		<ul style="list-style-type: none"> ●モビリティデータの利活用 短○のりまっし金沢データの利活用（会員属性、購入状況、クーポン利用、GPS移動データ、文化施設割引） 短○い〜じ〜金沢パスデータの利活用（会員属性、ICa-ID、クーポン利用、GPS移動データ） 中○ICaデータの利活用（バス停OD、路線区間別利用者数、時間帯別利用者数、利用頻度、平休利用割合等） 長○MaaSモビリティデータの一体化
F プラット フォーム		<ul style="list-style-type: none"> 長○API連携やデータ集約のためのプラットフォーム検討（検索、予約、決済） 長○モビリティデータの連携・活用プラットフォーム検討（利用者属性、利用状況）